

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)堺別館深井用地店舗新築工事	階数	地上1F
建設地	大阪府堺市中区東八田258番1	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、一種中高層住居、準	平均居住人員	790 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年8月 予定	評価の実施日	2022年11月25日
敷地面積	9,073 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 流通
建築面積	4,222 m ²	確認日	2022年11月25日
延床面積	4,035 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 流通一級建築士事務所 加藤 俊太郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.9

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	物販店舗の売場の天井は高く、利用者に開放感を与える空間を形成するとともに、省エネルギー機器を採用するなどの環境への配慮も行っている。	その他
Q1 室内環境	内装材は全てF☆☆☆☆を使用している。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	BEIm : 0.78	LR3 敷地外環境
Q2 サービス性能	天井高さ3.5mを確保したうえ、空間の自由度も高く、快適さが得られる環境となっている。	Q3 室外環境(敷地内)
LR2 資源・マテリアル	節水便器、節水水栓を採用している。	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)堺別館深井用地店舗新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市中区東八田258番1	1.1	B+
	主用途/延床面積	物販店 / 4,035.35 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	2	●●●●●
エネルギー削減	3	●●●●●
建物の断熱性	3	●●●●●
安全快適な暮らし	3	●●●●●
自然エネルギー利用	—	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.7	4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	2	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		2.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	3	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		3.4
建物の断熱性	評価項目	スコア	3	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		2.6
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	3	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		3.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	—	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	